



輝け どの星よりも。
先を行け 光よりも。



日本語



English

本学は、文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」事業の本学採択構想「Hokkaidoユニバーサルキャンパス・イニシアチブ(HUCI)」における教育プログラムの1つとして「創基150年に向けた近未来戦略(近未来戦略150)」を掲げています。「近未来戦略150」のビジョン「世界の課題解決に貢献する北海道大学へ」の達成に向け、海外ラーニング・サテライト(LS)は実施されています。

Learning Satellite

問い合わせ

北海道大学学務部国際交流課派遣担当 〒060-0815 北海道札幌市北区北15条西8丁目

MAIL ✉ ls-top-global@oia.hokudai.ac.jp

WEB 🌐 [Japanese](https://ls.high.hokudai.ac.jp/) [English](https://ls.high.hokudai.ac.jp/en/)



Hokkaido University
Learning
Satellite

What is Learning Satellite?

世界をフィールドに学ぼう。
世界中の仲間と共に歩き、見て、肌で感じ、
君が知りたいことは何だろう。
学びたい好奇心は、君が輝く力になる。

ラーニングサテライトとは、北大と海外の協定大学等が、
世界を教育フィールドとして授業科目を実施するプログラムです。
本学及び海外大学の学生等を対象に、海外で共に学ぶ多様なプログラムを開講します。

PURPOSE 目的

- ◎世界の課題解決に貢献する人材を育む
- ◎海外大学の教員との協働による本学の教育の国際通用性、質の向上
- ◎ダブル・ディグリーやコチュテル等の共同教育への発展、共同研究への展開

FAQ よくある質問

Q1 単位は取れる?

はい。学部・大学院専門科目の単位が付与されます。一部プログラムは全学教育科目、大学院共通授業科目、専門横断科目となります。

Q2 費用は?

渡航に係る交通費や宿泊費は原則個人負担となりますが、プログラムにより旅費支援の対象となるケースがありますので、プログラム担当教職員にお問い合わせください。

Q3 何を学ぶの?

本学教員が海外で行う講義・現地調査・フィールドワーク等に参加します。海外の学生と共に専門教育を受講することで、国際性やコミュニケーション能力も鍛えられます。

Q4 参加条件は?

プログラムにより参加条件(所属学部・大学院等)が設けられている場合があります。

修了証 希望者には、各プログラム終了時に海外ラーニング・サテライト修了証が授与されます。

AREA 実施エリア

全世界が対象です。これまでに主に以下の国・地域でプログラムが実施されています。



check!
今年度実施プログラムはLSウェブサイトをご確認ください。

※写真は過去プログラムの一部です。

VOICE 参加者の声

中川 智裕さん 環境科学院修士1年(プログラム参加時)

参加プログラム 南極学カリキュラム 南極学特別実習I・スイス氷河実習

このプログラムで、氷河研究の重要性や最前線を学ぶとともに、実際に氷河上やその周辺で測量や観測を行いました。最も驚いたのは、氷河上の水たまりに昆虫がいることでした。この虫は何を食べているのだろうか。氷河環境の生き物同士のつながりを考えると、未知の世界が目の前に広がっているようで、今でも思い出すたびにワクワクします。



APPLICATION 申し込み

北大生の申し込み方法

- 1 LSウェブサイトやプログラム案内ポスター等で、参加したいプログラム内容を確認する。
- 2 プログラム担当教職員に問い合わせる。
- 3 受講可能な場合、必要な手続きについて案内を受ける。

海外ラーニング・サテライトへプログラムの申請を検討される教員の方へ

LSウェブサイトにて概要、募集要項、過去の採択プログラムをご覧いただけます。また、申請に係る質問等につきましては、学務部国際交流課派遣担当までお問い合わせください。

海外ラーニング・サテライト WEB

Japanese <https://ls.high.hokudai.ac.jp/>
English <https://ls.high.hokudai.ac.jp/en/>

問い合わせ先 学務部国際交流課派遣担当

MAIL ls-top-global@oia.hokudai.ac.jp



日本語

English